

令和2年度 指定管理者施設管理評価シート		部課名	福祉部高齢福祉課	
施設名称	18 東京都台東区立みのわ高齢者在宅サービスセンター	指定管理者	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定期間	R2.4.1	～ R7.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1) [設置目的]	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。
(2) [所在地]	台東区三ノ輪1-27-11
[規模]	延床面積 9,617.23㎡のうち1,865.45㎡ 三ノ輪福祉センター内、SRC造地上9階地下2階のうち3・4階の一部、デイホーム、認知症デイホーム、機械浴室など
(3) [委託事業]	①通所介護・認知症対応型通所介護（送迎・入浴・食事・機能訓練・生活相談等） ②介護予防通所・介護予防認知症対応型通所介護（送迎・入浴・食事・生活相談等）（定員 一般型デイサービス：45名、認知症対応型デイサービス：12名）
[自主事業]	自主事業は行っていない。
(4) [利用者]	要支援・要介護と認定された高齢者
[利用料金制]	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(5) [開館日・時間]	月曜日から土曜日（年始1月1日～2日を除く）午前8時30分～午後5時15分
(6) [人員体制]	14名 （内 訳） 相談員（常勤2）、看護師（常勤1）、ケアワーカー（常勤2、短時間労働者2.25、臨時職員6.3）、療法士（臨時職員0.15） （前年増減） ケアワーカー（常勤+1、短時間労働者-2.25、臨時職員-0.3）

2. 予算決算		H30予算	H30決算	R1予算	R1決算
収入	委託料（指定管理料）	15,298,000	15,298,000	15,838,000	15,838,000
	利用料金収入	140,479,000	109,460,168	129,245,000	105,956,131
	その他収入（ 受託事業収益 ）	2,856,000	2,372,055	7,767,000	1,991,485
	計	158,633,000	127,130,223	152,850,000	123,785,616
支出	人件費	95,283,000	91,986,854	88,828,000	88,951,287
	光熱水費	10,068,000	10,203,044	10,423,000	10,198,284
	維持管理費（委託料・賃借料）	30,429,000	29,806,495	31,861,000	31,646,269
	修繕費	1,860,000	399,064	1,560,000	740,127
	事業費	0	0	0	0
	その他支出（利用者等外給食費支出）	20,993,000	16,427,360	20,178,000	16,143,041
	計	158,633,000	148,822,817	152,850,000	147,679,008
収支			-21,692,594		-23,893,392

3. 活動指標	単位	(目標値)R3年度	H29年度	H30年度	R1年度
定員（一般型デイサービス）	人	45	45	45	45
定員（認知症対応型デイサービス）	人	12	12	12	12

4. 成果指標	単位	(目標値)R3年度	H29年度	H30年度	R1年度
利用率（一般型デイサービス）	%	68	67.7	63.8	62.4
利用率（認知症対応型デイサービス）	%	66	66	61.4	58.2

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取組み状況	
施設運営コストの見直しにより、前年比で人件費や光熱水費の減が達成できたものの、定員に対するサービス利用率の水準は依然低いままで推移している。これにより利用料金収入も上がらず、マイナス収支の改善には至っていない。	

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	関係法令の周知徹底、報告書の提出等については適切に行われている。災害及び事故への対応マニュアルを整備し、備品の備蓄や職員への研修、三ノ輪福祉センター内の全体消防訓練もやっている。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
19 / 20 点	全体的に見て事業計画書等に沿った適切な運営がなされている。利用率に関しては、地域の高齢者も参加できる「みんなで歌おう会」を継続して実施する等、地域に根差した運営を行っているが、利用率向上には必ずしも結びついていない。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、サービス利用中のマスクの着用、手指消毒の実施のほか、送迎前の検温で発熱等の症状があった場合は利用を控えてもらうなど、感染予防対策に取り組みながらサービス提供を行っている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
19 / 20 点	利用者の意見や苦情を速やかに把握し、ニーズを実現させる取り組みを継続して行っている。アンケートの自由意見による要望に対しても、利用者の意向に沿った対応を行うように努めている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
16 / 20 点	支出額については概ね予算の見込み範囲内に収まっているものの、利用料金をはじめとした収入が見込み額を大きく下回り赤字決算となっている。

(6) 優れた取組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取組みによる成果
—	点

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 (94 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>カレンダー作成やちぎり絵等の創作活動、体操やリハビリ等のプログラムを実施するなど、充実したサービス提供を行っており、利用者満足度調査においてもおおむね高評価を得ている。一方で、利用率の低下により収支は厳しい状況である。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>以前からの課題である利用率及び利用料金改善に向けて、ケアマネジャーとの連携やデイサービスの事業案内をより積極的に行い、新規利用者の獲得に向けた取り組みを継続して行う必要がある。</p>